

令和6年度 研修課程別実施内容

課 程 名	転勤対象者技術	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な積算技術、入札制度等に関する知識を修得する		
研修対象者	県の土木技術職員等		
実施期間	令和6年4月9日(火)の1日間		
研修方法	Web研修		
受講者数	49名(県49名)		
研 修 科 目	時 間	講 師	
建設業法に基づく適正な施工体制について	1.0	山口県 監理課 建設業班 主事	黒瀬 光平
設計書作成上の留意点 ・設計図書等の作成方法について ・土木設計積算システムの改修について	1.0	山口県 技術管理課 技術指導班 主任技師	掛波 優作
最近の取組みについて ・業務効率化、書類スリム化 ・CIM維新について	0.5	山口県 技術管理課 建設DX推進班 主査	中越 亮太
入札・契約制度の改正について	0.5	山口県 技術管理課 経理班 主事	弘中 大雅
工事の総合評価入札方式について ・概要と説明	0.5	山口県 技術管理課 技術指導班 主査	山本 浩司
業務の総合評価入札方式について ・概要と説明	0.5	山口県 技術管理課 企画班 主査	内田 丈晴

課程名	新任者[前期]	研修区分	職務基礎研修
研修目的	県及び市町の土木建設事業に携わる職員として、職務上必要な基礎的知識を修得する		
研修対象者	県・市町の新規採用土木職員等		
実施期間	令和6年5月14日(火)～17日(金)の4日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室101(1日目はハイブリッド研修で実施)		
受講者数	49名(県21名、市町28名)		
研 修 科 目		時 間	講 師
講話	1.0	山口県 技術管理課 課長 工藤 展照	
設計書の構成と歩掛表の見方①②	5.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏	
土木事業と工事監督	2.0	(一財)山口県建設技術センター 業務部長 松村 和紀	
工事現場実習 一般国道490号(絵堂萩道路)道路改良工事	5.5	萩土木建築事務所 工務課 工事第三班 主査 田戸 徳彦 主任 濱邊 正治	
設計書の構成と歩掛表の見方③④ 設計書作成演習①	6.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏 山口県 技術管理課 技術指導班 主任 阿部 亮太 主任技師 掛波 優作 技師 藤井 健太	
お仕事座談会	1.0	技術管理課及び(一財)山口県建設技術センター職員	
設計書作成演習②③	6.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏 山口県 技術管理課 技術指導班 主任 阿部 亮太 主任技師 掛波 優作 技師 藤井 健太	

課程名	積算システム	研修区分	職務基礎研修
研修目的	積算業務を担当する職員として土木積算システムに関する基礎的知識を修得する		
研修対象者	県・市町の新規採用土木職員等		
実施期間	令和6年5月21日(火)・22日(水)の各1日間		
研修場所	山口県セミナーパーク パソコン研修室		
受講者数	51名(県24名、市町27名)		
研 修 科 目		時 間	講 師
設計書作成(基本編)	1.5	富士通Japan(株) 公共事業 ・フロントサービス事業部	中島 聡也 眞野 翼
設計書作成(応用編)	1.0	富士通Japan(株) 公共事業 ・フロントサービス事業部	中島 聡也 眞野 翼
設計書作成演習	2.5	(一財)山口県建設技術センター 主任	田川 和宏

課程名	災害復旧基礎	研修区分	職務基礎研修
研修目的	災害復旧業務を担当する職員として必要な基礎的知識を修得する		
研修対象者	県・市町の新規採用土木職員等		
実施期間	令和6年5月28日(火)～30日(木)の3日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室101(1日目はハイブリッド研修で実施)		
受講者数	41名(県17名、市町24名)		
研 修 科 目		時 間	講 師
災害と災害復旧制度について	1.5	山口県 砂防課	災害復旧班 主査 野村 佳史
災害復旧工法(河川、道路) 美しい山河を守る災害復旧基本方針 (AB表の作成)	2.0	山口県 砂防課	災害復旧班 主査 山本 直樹 主任 吉村 淳史
査定設計書の作成演習 (1)作成要領 (2)工法検討、設計図面作成、工事費の積算 (3)査定準備 (4)模擬査定・グループ発表、質疑応答・講評	15.0	山口県 砂防課	災害復旧班 主査 野村 佳史 主査 山本 直樹 主任 吉村 淳史

課程名	CAD	研修区分	職務基礎研修
研修目的	土木技術職員として必要なCAD業務に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の新規採用土木職員等		
実施期間	令和6年6月4日(火)～5日(水)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク パソコン研修室		
受講者数	27名(県26名、市町1名)		
研修科目		時間	講師
CADの概要 ～製図基準・電子納品の概要～ CADの操作演習(初級向け)		5.5	オペレーションパートナーズ(株) カスタマーサービスセンター 上田 太一
山口県におけるBIM/CIMの取組方針について		0.5	技術管理課 建設DX推進班 主査 中越 亮太
CADの操作演習(中級向け)		6.0	オペレーションパートナーズ(株) カスタマーサービスセンター 上田 太一

課程名	積算技術	研修区分	管理能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な設計積算の技術に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が20年程度かつ若手職員へ指導・監督を行う職員等		
実施期間	令和6年6月7日(金)の1日間		
研修方法	Web研修		
受講者数	63名(県28名、市町35名)		
研修科目		時間	講師
建設業における働き方改革の取組について ・週休二日工事 ・適正な工期設定等		0.5	山口県 技術管理課 技術指導班 主査 松村 和明
建設DXの推進について ・ICT活用工事の実施 ・BIM/CIMの活用等		1.0	山口県 技術管理課 建設DX推進班 主査 中越 亮太
設計書作成について① ・設計図書の作成方法 ・設計図書等作成時の留意点		0.5	山口県 技術管理課 技術指導班 技師 藤井 健太
設計書作成について② ・最近の話題		0.5	山口県 技術管理課 技術指導班 主任技師 掛波 優作
設計書チェックのポイント ・設計書を効率的に作成するために		1.0	山口県 技術管理課 技術指導班 主任 阿部 亮太

課程名	地盤対策	研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な地盤対策に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等		
実施期間	令和6年6月19日(水)～20日(木)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室201		
受講者数	18名(県6名、市町12名)		
研修科目	時間	講師	
軟弱地盤の概要 ・軟弱地盤と地盤改良 ・検討に必要な調査	1.0	中電技術コンサルタント(株) 国土・海洋部 部長	渡辺 修士
軟弱地盤の検討方法 ・円弧すべり、地盤沈下、液状化	1.0	中電技術コンサルタント(株) 国土・海洋部 海洋設計課 主査	橋本 淳
設計演習① ・円弧すべりの計算 ・解説	1.0	中電技術コンサルタント(株) 国土・海洋部 海洋計画課 課長	北出 圭介
設計演習② ・地盤沈下の計算 ・解説	1.0	国土・海洋部 海洋設計課 主査	橋本 淳
地盤改良工法 ・地盤改良工法の分類と特徴 ・地盤改良設計 ・事例紹介	1.0	中電技術コンサルタント(株) 国土・海洋部 国土基盤課 課長	竹本 誠
軟弱地盤と近接施工	0.5	中電技術コンサルタント(株) 都市・建築部 地域開発課 課長	多田 英文
杭基礎の概要 ・基礎形式、杭の分類 ・検討に必要な調査	1.5	中電技術コンサルタント(株) 国土・海洋部 海洋計画課 課長	北出 圭介
杭基礎の検討手法 ・支持力、応力、変形 ・耐震検討	1.5		
設計演習③ ・杭の支持力・応力の計算 ・解説	1.5	中電技術コンサルタント(株) 国土・海洋部 国土基盤課 課長 都市・建築部 地域開発課 課長 主査	竹本 誠 多田 英文 種 翔太郎
杭の施工方法 ・施工方法の分類と特徴 ・杭工法の紹介 ・新技術・新工法の紹介	1.5	中電技術コンサルタント(株) 都市・建築部 地域開発課 課長 主査	多田 英文 種 翔太郎

課程名	斜面对策	研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な斜面对策の技術に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等		
実施期間	令和6年6月26日(水)～27日(木)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク セミナー室1		
受講者数	11名(県4名、市町7名)		
研修科目	時間	講師	
概要と基礎知識 ・研修目的と内容 ・最近の斜面災害事例 ・斜面災害の種類と特徴 ・斜面災害の誘因・素因など	1.5	復建調査設計(株) 河川砂防部門 部門長	中井 真司
斜面調査 ・安定性評価の流れ ・地表踏査、地質調査 ・調査	1.5	復建調査設計(株) 大阪支社 河川砂防技術課 課長	渡邊 聡
斜面对策 ・安定解析手法 ・対策工設計の流れ ・斜面对策工の種類とメカニズム	1.5	復建調査設計(株) 河川砂防部砂防技術課 課長	大村 拓志
設計演習 ・地すべり地形判読等 ・対策検討	1.0	復建調査設計(株) 河川砂防部門 部門長 河川砂防部砂防技術課 課長	中井 真司
実習 ・標本園の踏査 ・LiDARによる3Dデータ取得体験	1.5	大阪支社 河川砂防技術課 課長 四国支社道路河川技術課 主任 岡山支社設計課 主任	大村 拓志 渡邊 聡 松原 輝明 小井戸 瑞紀
斜面对策の設計 ・対策工の詳細設計 ・対策工の設計事例	1.5	復建調査設計(株) 四国支社道路河川技術課 主任	松原 輝明
斜面对策の維持管理 ・法面の点検と補修 ・維持管理への新技術の適用	1.0	復建調査設計(株) 岡山支社設計課 主任	小井戸 瑞紀
設計演習 ・エラー事例での議論、答え合わせ	1.5	河川砂防部門 部門長 河川砂防部砂防技術課 課長 大阪支社 河川砂防技術課 課長 四国支社道路河川技術課 主任 岡山支社設計課 主任	中井 真司 大村 拓志 渡邊 聡 松原 輝明 小井戸 瑞紀

課程名	施工管理[基礎]		研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術者として公共工事を施工管理するために必要な知識を修得する			
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等			
実施期間	令和6年7月3日(水)～4日(木)の2日間			
研修場所	Web研修			
受講者数	42名(県23名、市町19名)			
	研 修 科 目	時 間	講 師	
	施工計画について(1)	2.0	(一財)山口県建設技術センター 業務部長 松村 和紀	
	施工計画について(2)	1.0	(一財)山口県建設技術センター 業務部長 松村 和紀	
	工事写真の撮り方と写真管理のポイント	1.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏	
	山口県土木工事書類作成マニュアルの活用	0.5	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏	
	道路工事等に伴う交通安全対策について	1.0	山口県警察本部交通部 交通規制課 警部補 島寿 直樹	
	工事監督について	1.0	山口県 技術管理課 技術指導班 主任 阿部 亮太	
	コンクリート構造物の品質確保について	1.0	山口県 技術管理課 技術指導班 主任 阿部 亮太	
	施工管理と工事検査について	2.0	山口県 技術管理課 工事検査班 検査監 山本 一	
	工事現場の安全確保について	1.0	山口県 技術管理課 技術指導班 主査 藤田 美鈴	

課程名	災害復旧工法	研修区分	実務能力研修
研修目的	災害復旧業務を担当する土木技術職員として必要な基礎的知識を修得する		
研修対象者	県及び市町の土木技術職員で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和6年7月10日(水)の1日間 (7月11日(木)は中止)		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室203		
参加人員	18名(県8名、市町10名)		
	研 修 科 目	時 間	講 師
	災害と災害復旧制度について	1.0	山口県 砂防課 災害復旧班 主査 野村 佳史
	河川・海岸の災害復旧について	1.0	山口県 砂防課 災害復旧班 主任 吉村 淳史
	道路・橋梁の災害復旧について	1.0	山口県 砂防課 災害復旧班 主査 山本 直樹
	砂防・地すべりの災害復旧について	0.5	山口県 砂防課 災害復旧班 主査 山本 直樹
	災害復旧事業の留意事項について	1.0	山口県 砂防課 災害復旧班 主査 山本 直樹
	応急工事について	0.5	山口県 砂防課 災害復旧班 主任 吉村 淳史
	改良復旧制度について	0.5	山口県 砂防課 災害復旧班 主査 野村 佳史

課程名	道路施設設計	研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な道路施設設計に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等		
実施期間	令和6年7月17日(水)～18日(木)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク セミナー室1		
受講者数	14名(県2名、市町12名)		
研修科目	時間	講師	
舗装の設計	2.0	山口県 道路建設課 建設班 主査 有富 昌宏 主任 西川 裕輔 主任技師 渡邊 裕太	
舗装の設計(演習)	3.0	山口県 道路建設課 建設班 主査 有富 昌宏 主任 西川 裕輔 主任技師 渡邊 裕太	
歩道の構造とバリアフリー	0.5	山口県 道路建設課 建設班 主査 有富 昌宏	
自転車通行環境整備	0.5	山口県 道路建設課 建設班 主任 西川 裕輔	
交通事故対策の立案と設計	3.0	山口県 道路建設課 建設班 主査 有富 昌宏 主任 西川 裕輔 主任技師 渡邊 裕太	
道路附属施設の設計、演習	3.0	山口県 道路整備課 整備班 主任 藤原 義忠	

課程名	港湾実務	研修区分	実務能力研修
研修目的	港湾業務を担当する土木技術職員として必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和6年7月24日(水)～25日(木)の2日間		
研修場所	1日目 Web研修、2日目 山口県セミナーパーク セミナー室1		
受講者数	10名(県4名、市町6名)		
研修科目	時間	講師	
港湾関係基本法令について	1.5	山口県 港湾課 港政班 主任 主任主事	佐田 裕亮 松本 直也
港湾の概要及び港湾計画について	0.5	山口県 港湾課 計画振興班 主任	井上 元
海岸事業について	1.0	山口県 港湾課 事業班 主任	吉永 佑二
港湾関係災害復旧事業について	0.5	山口県 港湾課 事業班 主任	吉永 佑二
港湾事業について	1.0	山口県 港湾課 事業班 主任技師	平後園 翔一郎
港湾施設の維持管理計画について	1.0	山口県 港湾課 事業班 主任	岸本 和雄
補助・交付金事業について	1.0	山口県 港湾課 事業班 主任 主任技師	岸本 和雄 山下 直也
事業執行上の留意点について	1.0	山口県 港湾課 事業班 主任技師	平後園 翔一郎
海岸保全施設の維持管理について	1.0	山口県 港湾課 事業班 主任技師	山下 直也
構造物の設計及び演習 ・沖波の算定 ・護岸天端高の算定等	3.5	山口県 港湾課 事業班 主任技師 主任技師	平後園 翔一郎 山下 直也

課程名	道路実務	研修区分	実務能力研修
研修目的	道路業務を担当する土木技術職員として必要な基礎知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和6年8月6日(火)～7日(水)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室202		
受講者数	13名(県1名、市町12名)		
研修科目	時間	講師	
道路計画概論 ～道路法及び道路事業の実施～	1.0	山口県 道路建設課 建設班 主任	林 謙一
道路の構造基準 ～道路構造令の解説～	1.0	山口県 道路建設課 建設班 主任	古谷 貴洋
道路事業の実施 ～交付金制度、事業の目的と効果～	1.0	山口県 道路建設課 建設班 主任	青野 弘志
道路設計演習① ～道路設計の基礎～	1.0	山口県 道路建設課 建設班 主任 主任 主任	林 謙一 青野 弘志 古谷 貴洋
道路設計演習② ～横断図の作成～	2.0	山口県 道路建設課 建設班 主任 主任 主任	林 謙一 青野 弘志 古谷 貴洋
道路設計演習③ ～縦断図・横断図の作成～	5.0	山口県 道路建設課 建設班 主任 主任 主任	林 謙一 青野 弘志 古谷 貴洋
演習発表及び講評	1.0	山口県 道路建設課 建設班 主幹 主任 主任 主任	岡田 祐治 林 謙一 青野 弘志 古谷 貴洋

課程名	建築工事監理	研修区分	実務能力研修
研修目的	建築業務を担当する職員として必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の建築職員		
実施期間	令和6年8月22日(木)の1日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室101		
受講者数	24名(県10名、市町14名)		
研修科目	時間	講師	
「工事監理」とは何か、発注者が行う工事監理を知る	1.0	山口県 建築指導課 主査	宮繕調整班 仲野 愉美恵
最近の県の取組について	0.5	山口県 建築指導課 調整監	宮繕調整班 水井 啓介
「公共建築工事標準仕様書」及び 「建築工事監理指針」を知る ～概要、各章共通事項を学ぶ～	1.5	山口県 建築指導課 主査	宮繕調整班 仲野 愉美恵
「公共建築工事標準仕様書」及び 「建築工事監理指針」を知る ～監督・検査等のチェックポイント～	2.0	山口県 建築指導課 主査	宮繕調整班 仲野 愉美恵
グループ討議 ～監督職員として配慮すること～	1.0	山口県 建築指導課 調整監	宮繕調整班 水井 啓介

課程名	予算・法令実務	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な予算及び関係法令に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和6年8月28日(水)～29日(木)の2日間		
研修方法	Web研修		
受講者数	31名(県8名、市町23名)		
研修科目	時間	講師	
土木技術職員のための建設業法	1.0	山口県 監理課 建設業班 主任主事	篠原 弘樹
土木技術職員のための予算知識	1.0	山口県 監理課 企画調整班 主任主事	藤井 翔大
契約・決算事務の流れ	1.0	山口県 技術管理課 経理班 主事	弘中 大雅
社会資本整備総合交付金等の制度について	1.0	山口県 技術管理課 企画班 主査	山崎 雅文
地方債制度について	1.5	山口県 市町課 地方債・公営企業班 主査	泉津 友則
公共工事と会計検査	2.5	株式会社建設技術研究所 東京本社 インフラマネジメントセンター センター長	荒牧 聡
産業廃棄物の処理について	1.5	山口県 廃棄物・リサイクル対策課 産業廃棄物指導班 主任	岸田 丈嗣
公共工事の労働災害防止 ～発注者に求められる「安全施工への願いと その指導・言動」について～	2.0	RKSAパートナーヒロナカ 労働安全衛生・災害防止事業部 労働安全衛生アドバイザー	弘中 修司

課程名	施工管理[コンクリート品質確保]	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術職員として土木コンクリートの品質・耐久性確保の取組を推進するために必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和6年9月3日(火)、9月10日(火)、9月17日(火)の3日間		
研修場所	徳山工業高等専門学校 テクノ・リフレッシュ教育センター2F 多目的研修室		
参加人員	17名(県6名、市町11名)		
	研 修 科 目	時 間	講 師
研修概要		0.5	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 温品 達也
配合設計について		1.0	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 温品 達也
コンクリート打設実習(1リフト目)		4.5	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 温品 達也
脱型および目視評価について		0.5	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 温品 達也
脱型および目視評価実習(1リフト目)		1.0	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 温品 達也
施工改善について (講義及びグループ討議)		1.5	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 温品 達也 山口県 技術管理課 技術指導班 主任 阿部 亮太
コンクリート打設実習(2リフト目)		4.0	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 温品 達也
脱型および目視評価実習(2リフト目)		1.0	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 温品 達也
総評		1.0	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 温品 達也

課程名	測量・土質地質調査	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な測量及び土質地質調査に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和6年9月19日(木)		
研修方法	Web研修		
受講者数	36名(県14名、市町22名)		
研修科目	時間	講師	
測量の基礎知識	1.0	(一社)山口県測量設計業協会 株式会社田中技研コンサルタント 測量部 部長 長戸 省吾 業務部 次長 藏重 友和	
測量業務の流れ ～水準測量、路線測量、用地測量～	0.5	(一社)山口県測量設計業協会 株式会社山口建設コンサルタント 測量設計部 次長 久保 盛彦	
測量技術に関する紹介 ・測量作業における留意事項 ・測量の新技術	0.5	(一社)山口県測量設計業協会 株式会社山口建設コンサルタント 測量設計部 次長 久保 盛彦	
地質調査、土質調査の必要性 土質・地質調査の種類と方法(1)	1.0	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 中国支社 地質技術部長 竹友 暢和 中国支社 地盤技術部長 長谷川 勝喜	
土質・地質調査の種類と方法(2)	0.5	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 中国支社 地盤技術部長 長谷川 勝喜	
室内土質試験の種類と方法	1.0	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 事業本部 中国試験室長 岩下 溪	
軟弱地盤上の道路構造物に対する土質調査の事例紹介	1.0	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 中国支社 地盤技術部長 長谷川 勝喜	
切土斜面、砂防堰堤、地すべり等の地質調査の事例紹介	1.0	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 中国支社 地質技術部長 竹友 暢和	

課程名	設計積算	研修区分	実務能力研修
研修目的	構造物設計及び積算業務を担当する土木技術職員として必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和6年9月25日(水)～26日(木)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室101		
参加人員	25名(県17名、市町8名)		
	研 修 科 目	時 間	講 師
	土木積算概論	2.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏
	土木積算演習と解説	5.5	(一財)山口県建設技術センター 課長 宮本 哲明 主任 田川 和宏
	設計書作成上の留意点	3.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏
	事前提出質問と回答	0.5	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏
	小構造物の設計・演習問題	1.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏

課程名	仮設工設計	研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な仮設工設計に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等		
実施期間	令和6年10月2日(水)～3日(木)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク セミナー室1		
受講者数	16名(県3名、市町13名)		
研修科目	時間	講師	
仮設構造物の基本	0.5	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 徳原 裕輝	
土留工の設計① ～種類・施工方法・選定～	1.0	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 徳原 裕輝	
土留工設計演習問題①	1.0	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 徳原 裕輝 技術委員 民部 雅史 技術委員 榎屋 博志 技術委員 廣崎 政行	
土留工の設計② ～設計条件・手法～	2.0	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 榎屋 博志	
土留工設計演習問題②	1.0	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 榎屋 博志 技術委員 民部 雅史 技術委員 徳原 裕輝 技術委員 廣崎 政行	
土留工設計演習問題③ ～掘削底面の安定～	2.0	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 廣崎 政行 技術委員 民部 雅史 技術委員 徳原 裕輝 技術委員 榎屋 博志	
土留工設計演習問題④ ～切梁式～	2.0	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 廣崎 政行 技術委員 民部 雅史 技術委員 徳原 裕輝 技術委員 榎屋 博志	
仮設工のトラブルと対策	1.0	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 民部 雅史	

課程名	下水道実務	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な下水道実務の技術に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和6年10月8日(火)～9日(水)の2日間		
研修場所	1日目 Web研修、2日目 山口県セミナーパーク セミナー室1		
受講者数	12名(市町12名)		
研修科目	時間	講師	
下水道の基礎知識(1) ～概要、施策等～ ～下水道行政の動向～	1.0	山口県 都市計画課 下水道班 主査	石崎 俊夫
下水道の基礎知識(2) ～事業計画等～	1.0	山口県 都市計画課 下水道班 技師	芝田 大也
管渠設計の基礎知識	1.0	山口県 都市計画課 下水道班 主任	板垣 壮真
土留め工法の選定	1.0	山口県 都市計画課 下水道班 主任	藤本 貴浩
管渠改築の基礎知識 ～更生工法の概要等～	1.5	山口県 都市計画課 下水道班 技師	桐川 奨平
開削工法演習	4.5	山口県 都市計画課 下水道班 主査 主任 技師	石崎 俊夫 板垣 壮真 桐川 奨平
管更生工法演習	1.5	山口県 都市計画課 下水道班 主査 主任 技師	石崎 俊夫 板垣 壮真 桐川 奨平

課程名	橋梁設計・維持管理	研修区分	公益目的事業
研修目的	土木技術職員として必要な橋梁設計・維持管理、診断・点検に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職員等		
実施期間	令和6年10月24日(木)・28日(月)～29日(火)の3日間		
研修場所	1日目 Web研修、2～3日目 山口県セミナーパーク セミナー室1		
受講者数	18名(県2名、市町10名、一般6名)		
研修科目	時間	講師	
山口県の橋梁メンテナンスについて	2.0	山口県 道路整備課 整備班 防災安全グループ 主任 吉村 崇	
橋梁構造の基礎知識と構造的特徴	1.5	(一財)山口県建設技術センター 技術部長 松村 和紀	
コンクリート部材の補修・補強設計	2.5	株式会社長大 第2構造事業部 広島・高松構造技術部 主任技師 西本 公治	
鋼部材の補修・補強設計	3.0	株式会社長大 第2構造事業部 広島・高松構造技術部 主任技師 西本 公治	
補修・補強の設計・施工上の留意事項	1.0	株式会社長大 第2構造事業部 広島・高松構造技術部 主任技師 西本 公治	
橋梁点検の着眼点及び損傷区分の判定・健全性の診断	1.5	株式会社長大 第2構造事業部 広島・高松構造技術部 係長 鍋田 仁人	
点検計画立案(グループ討議)	1.0	株式会社長大 第2構造事業部 広島・高松構造技術部 主任技師 西本 公治 係長 鍋田 仁人 松山 涼星	
橋梁点検現場実習 ・点検作業の留意事項 ・点検計画の確認 ・点検作業のデモンストレーション ・点検現場実習	3.0	株式会社長大 第2構造事業部 広島・高松構造技術部 主任技師 西本 公治 係長 鍋田 仁人 松山 涼星	
グループ討議 ・点検結果の整理、診断 ・点検結果に基づく補修対策の検討	2.0	株式会社長大 第2構造事業部 広島・高松構造技術部 主任技師 西本 公治 係長 鍋田 仁人 松山 涼星	
グループ討議結果のプレゼンテーション ・診断結果 ・補修対策	1.5	株式会社長大 第2構造事業部 広島・高松構造技術部 主任技師 西本 公治 係長 鍋田 仁人 松山 涼星	

課程名	検査実務	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木工事の検査業務を行う上で土木技術職員として必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和6年11月6日(水)の1日間		
研修場所	山口県セミナーパーク セミナー室1		
受講者数	14名(県13名、市町1名)		
研修科目	時間	講師	
施工管理と工事検査	1.0	山口県 技術管理課 工事検査班 検査監	多田 利和
工事成績評定について	1.0	山口県 技術管理課 工事検査班 主任検査監	田中 浩一
模擬工事検査(概要説明)	0.5	山口県 技術管理課 工事検査班 主任検査監 検査監	田中 浩一 多田 利和
模擬工事検査 ・解説、講評	3.0	山口県 技術管理課 工事検査班 主任検査監 検査監	田中 浩一 多田 利和

課程名	新任者[後期]	研修区分	職務基礎研修
研修目的	県及び市町の土木建設事業に携わる職員として、職務上必要な基礎的知識を修得する		
研修対象者	県・市町の新規採用土木職員等		
実施期間	令和6年11月19日(火)～21日(木)の3日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室101		
参加人員	45名(県22名、市町23名)		
研修科目	時間	講師	
施工管理と工事検査	1.0	山口県 技術管理課 工事検査班 検査監 寺尾 嘉史	
業務成績評定制度について	1.0	山口県 技術管理課 企画班 主査 内田 丈晴	
山口県の地質調査について	1.0	中国地質調査業協会 山口県支部 UICコンサルタント株式会社 技術管理室 技術長 森岡 研三 執行役員調査部 部長 鬼村 雅和 調査部 主幹 池田 智子	
地質調査について	3.0	中国地質調査業協会 山口県支部 UICコンサルタント株式会社 技術管理室 技術長 森岡 研三 執行役員調査部 部長 鬼村 雅和 調査部 主幹 池田 智子 調査部 主任 山縣 宏紀 調査部 主任 米谷 優佑	
土木事業と埋蔵文化財	0.5	山口県 文化振興課 文化財班 文化財専門員 西尾 健司	
設計書の構成(業務編)①②	3.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏	
設計書の作成演習①②③	8.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏 主任技師 中村 知命 主任技師 徳原 章太郎	
新任者と若手技術職員のお仕事座談会	1.0	技術管理課他に所属する若手技術職員	
積算に関する質疑応答	1.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏	

課程名	施工管理[ICT施工管理]	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術職員として公共工事を施工管理するための必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和6年12月17日(火)の1日間		
研修場所	岩国運動公園 会議室(室内研修) 錦川(現場研修)		
参加人員	22名(県15名、市町7名)		
	研 修 科 目	時 間	講 師
	山口県における建設DXの取組み～CIM維新を中心に～	1.0	山口県 技術管理課 建設DX推進班 主査 中越 亮太
	ICT活用工事について	1.0	株式会社 SURDEC 取締役社長 緒方 正則
	現場実習 令和5年度 錦川広域河川改修(補正)工事第2工区 ICT活用工事 建設現場	1.5	山口県 岩国土木建築事務所 工務第一課 主任 藤井 健太郎 株式会社 SURDEC 取締役社長 緒方 正則

課程名	現場研修	研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な工事現場の技術に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等		
実施期間	令和6年12月19日(木)の1日間		
研修場所	下関市菊川町大字上大野地内、下関市豊田町地内、長門市俵山地内		
受講者数	41名(県24名、市町17名)		
	研 修 科 目	時 間	講 師
	現場見学① 木屋川工業用水道二条化事業送水管布設 (上大野送水管)工事 建設現場	1.0	山口県企業局西部利水事務所 施設第一課 施設第一班 主査 石井 暢治 施設第一班 主任 林 武志 施設第一班 主任 神本 崇道 コプロス・西部工輸・ショウエイ特定建設工事共同企業体 現場代理人 山中 康太郎 監理技術者 椋梨 雅之
	現場見学② 一般国道491号俵山・豊田道路 建設現場 (上八道第5改良、第2トンネル)	1.5	国土交通省 中国地方整備局 山陰西部国道事務所 建設監督官 湯川 慶彦